

関連事業所



相談支援センター優愛 狭山 (TEL: 04-2935-3402)

障害を抱える子供から大人までの相談を

未就学児から成人した方まで、幅広い方々の相談をさせていただきます。未成年の方であれば、保護者・学校・本人・行政機関・事業所との架け橋になります。成人した方の相談であれば、就業先の担当者や取り等、生活を支える相談を行います。



キッズサポートにじいろ 狭山 (TEL: 04-2935-4294)

医療機関と連携とリハビリを強化した療育

子ども達の「生活をする力」(移動力・判断力・自己表現・伝える力)に焦点を当て5年後、10年後、もっと先の将来をイメージしながら取り組みます。又、看護師が在中しており、医療機関やOT・PT・STなどのリハビリ専門職とも連携をしながら療育に取り組みます。



スタディサポート MJ 狭山 (TEL: 04-2937-4023)

成りたい自分に向かって座学・練習・実践

進学や卒業後の就労を見据えて、大人になった時に必要な力を身に付けていきます。学校との連携を高め学習内容に沿った支援を行います。又、夢を実現できるプログラムを子ども達と一緒に考え行います。



Design Base 就労継続支援B型 (TEL: 04-2937-6563)

より良い人生をデザインする

仕事もプライベートもどちらも充実出来る働き方を目指してサポート致します。SDGsをコンセプトに地域の建築業者から廃材を頂き「子ども向けの玩具」「様々なノベルティ」「木質ペレット(バイオ燃料・猫砂)」制作します。その他にソーイングやアクセサリやデザイン制作を行っています。

沿革※抜粋

- 2007年 5月 法人設立、本店を埼玉県狭山市に置く
- 2007年 7月 訪問介護事業に参入 (現在 2事業所を運営)
- 2010年 4月 通所介護事業に参入 (現在 3事業所運営、埼玉県久喜市に事業所開設)
- 2016年 1月 障害者「相談支援センター優愛」を狭山市に開所
- 2017年 4月 放課後等デイサービス「キッズサポートぱれっと」狭山市に開所
- 2017年 9月 放課後等デイサービス「キッズサポートにじいろ」狭山市に開所
- 2018年 6月 放課後等デイサービス「スタディサポートMJ」狭山市に開所
- 2019年 4月 放課後等デイサービス「スタディサポートMJ入間」を入間に開所
- 2020年 3月 放課後等デイサービス「キッズサポートにじいろ入間」を入間市に開所
- 2020年 6月 放課後等デイサービス「スタディサポートMJ所沢」を所沢市に開所
- 2020年 6月 障害者「相談支援センター優愛所沢」を所沢市に開所
- 2022年 4月 就労継続支援B型「Design Base」を狭山市に開所
- 2023年 4月 保育所等訪問支援を「キッズサポートにじいろ入間」に併設

概要

事業所名	キッズサポートぱれっと
事業名	放課後等デイサービス
営業日	月曜日～土曜日
営業時間	平日 : 10時00分～19時00分 学校休業日 : 9時00分～18時00分
サービス提供時間	平日(授業終了後) : 11時から17時00分 学校休業日 : 10時から16時00分
休業日	年末年始・ゴールデンウィーク・お盆



ホームページ

関連事業所のパンフレットや会社の概要をご覧いただけます。



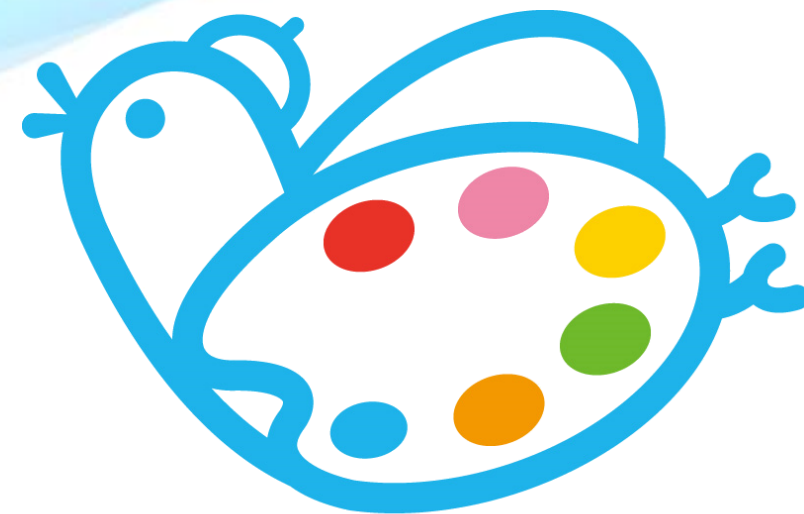
instagram

事業所の活動風景等を掲載しています。是非ご覧ください。

キッズサポートぱれっと

住所 : 狭山市新狭山2-15-7高橋ビル2F TEL : 04-2936-9460 FAX : 04-2936-9461

キッズサポート
ぱれっと



**「出来た」が増える
放課後等デイサービス**

※ ご不明な点は、お気軽にお問合せ下さい。





『衣食住』『地域生活』に焦点を当て人生を豊かにするLST

『出来た』から『得意』にトレーニングを重ね自己肯定感を高めます

「出来た」を増やし自己肯定感を高める

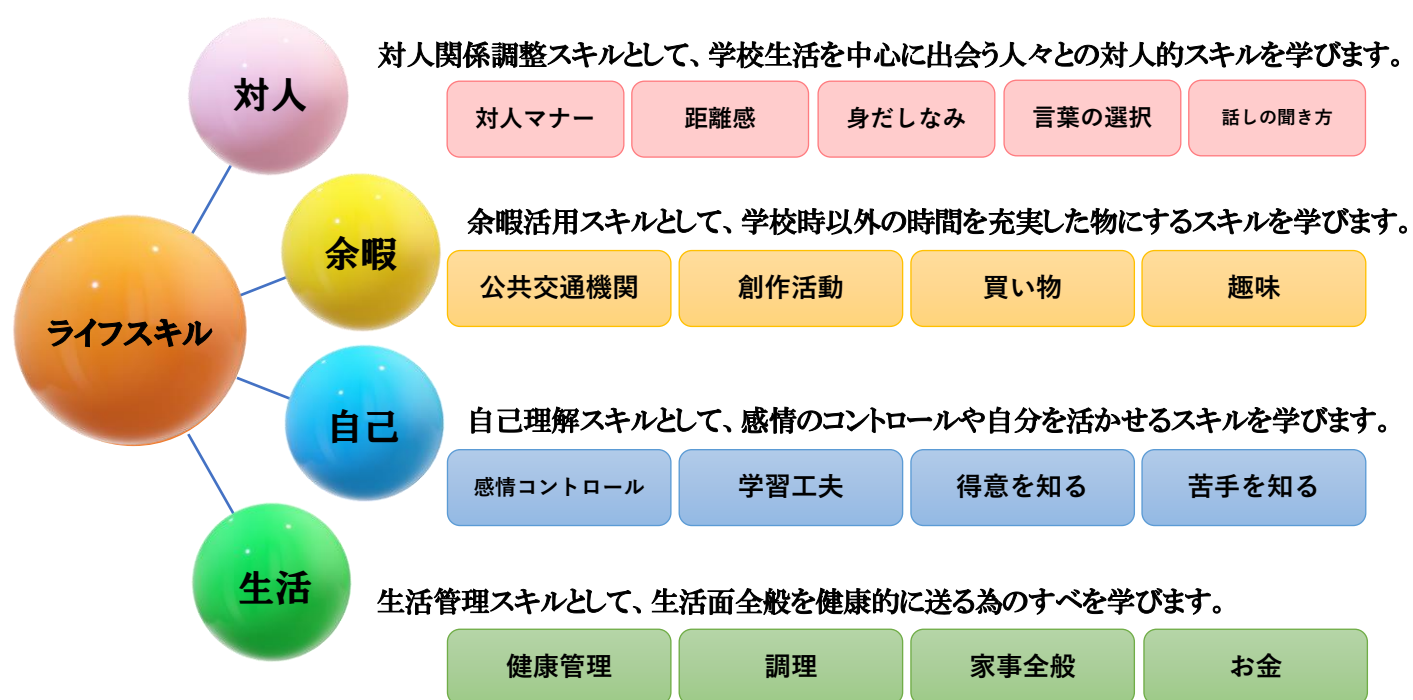
児童期の前期にあたる小学校低学年では、とにかく出来る事を増やして行きます。生活の事や対人関係や学習、些細な事でも「出来た」という経験を身に付けてもらい、自己肯定感を高めていきます。

青年期を迎える為の準備

青年期では、第二次性徴期を迎える事で心身ともに大きく変化します。自立心が芽生え始め「心理的離乳」を果す時期です。しかし、その一方で「自分は何者なのか？」などといった、自己への問いをしていきます。問いへの答えを見つけ出す為に、小学生中学年から高学年にかけて「出来た」を「得意」な事にしていきます。「得意」をトレーニングして行き「苦手」をサポートしていく事により、自信を持って青年期（中学生以上）を迎えられるようサポートして行きます。

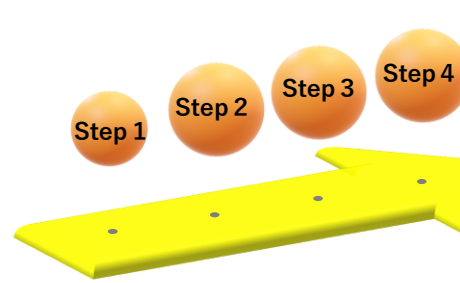
児童期に必要なスキル群

青年期である中高生を迎える前に、必要なスキルを学びより多くの「出来た」を体験して行きます。主に小学生生活に合わせて、4つのスキルを中心に成功体験を重ね得意な事へと結びつける準備をします。



将来を逆算して考える

私たちは、児童期における本人の必要なライフスキルの習得について、ご家族・学校と話を重ね共通のイメージを抱いてトレーニングを行って行きます。



- Step 1 大人になった時のイメージする生活を想像して、親元にいるのか、一人暮らし等具体的に考えます
- Step 2 必要なスキルを考える 炊事や洗濯等具体的に必要なスキルを考えます
- Step 3 出来ている事を把握する すでに「出来ている事」「行っていない事」「苦手な事」を把握します。
- Step 4 出来ている部分を中心に考える 「出来ている」に関連付けて「行っていない事」のトレーニングを行います

「衣食住」「地域生活」に関わるトレーニング



対人関係調整スキルトレーニング

出会う様々な人と場面に合わせたマナーや人との距離感を行います。その他に、身だしなみや困った時に相談をするスキルや、効果的なコミュニケーションの方法をトレーニングします。



余暇活用スキルトレーニング

仕事や学校以外の時間を充実した物にする為のトレーニングを行います。私たちは、私生活を充実する事で、色々な活力にしています。交通機関や買い物、趣味や好きな事に関係した物を購入する為のスキルを身に付けます。



自己管理スキルトレーニング

主に他者の指示を聞く事や、自分の意見を説明するスキルを中心に身に付けます。又、自分に合った形で、行う物事の整理や優先順位の付け方を学ぶきっかけを見つけるトレーニングを行います。



生活管理スキルトレーニング

「衣・食・住」を中心に健康に過ごせる為のスキルを学びます。例えば、専用のキッチンスペースを活用して調理を行います。「食」に関わる事として、調理する物をイメージし、それに必要な材料、時間、工程やゴミの分別や調理器具を元の場所に戻す事等のトレーニングを行います。